

# 平成27年度 臨時福祉給付金について

平成26年4月の消費税率の引き上げに伴い、所得の低い方への影響を考え、臨時福祉給付金を支給しています。

## 1 支給対象者

- ①平成27年1月1日現在、別海町に住所を有している方。
- ②平成27年度分住民税（均等割）が課税されていない方（非課税）。ただし、課税されている方に扶養されている場合は対象外です。また生活保護受給者も対象外です。
- ③年齢に制限はありません。

## 2 給付額

支給対象者1人につき6,000円。

## 3 手続き方法

次のものを持参のうえ、役場福祉課、各支所又は連絡事務所で申請願います。

- ①印鑑
- ②健康保険証や運転免許証など申請する方全員の身分を証明できるもの
- ③通帳など口座番号のわかるもの

## 4 申請受付期間

平成27年9月1日(火)から平成28年3月1日(火)まで

問合せ／社会・障がい福祉担当（内線1310）

## 戦没者追悼式が行われました

終戦記念日である8月15日、中央公民館で「別海町戦没者追悼式」が執り行われました。

式典には、過去の大戦で尊い犠牲となった戦没者の遺族、一般参列者、来賓など84人が出席。

水沼町長が追悼の辞を述べたあと、参列者全員が祭壇に献花し、戦没者の冥福を祈り恒久平和の思いを新たにしました。

問合せ／社会・障がい福祉担当（内線1310）



## いきいき元気あっぴ 健康体操教室日程

高齢となっても健康寿命を延ばし地域でいきいきとした生活が送れることを目標として月1回、運動指導や健康維持に関する教室を開いています。

9:45 ~ 11:30	中央公民館	東公民館	西春別 ふれあい センター
9月	10日(木)	8日(火)	15日(火)
10月	8日(木)	13日(火)	20日(火)

【受付は9:45から、運動教室は10:00から開始します】

※会場の都合や天候により予定を変更する場合があります。

## 地域包括支援センターから

参加  
対象者

- ①65歳以上の方。体力、気力の低下が気になる方。
- ②誰かと一緒に運動したり、健康寿命を延ばす活動をしたい方(64歳以下でも可)。
- ③介護認定を受けていない方。

**参加費無料**

※新規で参加希望の方は地域包括支援センターまで申込みください。

※健康チェックは行いませんので、体調に不安のある方は事前に主治医への確認をお願いします。



地域包括支援センターは、高齢者の介護や生活の困りごとの総合相談窓口です

■問合せ／TEL79-5500（直通） 別海町役場1階福祉部内



# 別海町の高齢者福祉サービスをご紹介します

別海町では、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らすための、さまざまなサービスを実施しています。

各事業の詳細については、右記の担当までお問合せください。

問合せ／高齢者福祉担当(内線1317)

## 在宅で利用できるサービス

- **生活援助員派遣事業**  
ホームヘルパーを派遣して、日常生活のお手伝いをします。
- **閉じこもり予防支援事業**  
デイサービス等の通所介護において、人との交流の場を提供することで、要介護状態への進行を予防します。
- **外出支援サービス事業**  
車椅子等を使用しなければ外出できない在宅高齢者に対して、町内の通院及び通所に関わる送迎を行います。
- **配食サービス事業**  
高齢者及び障がい者のみの調理が困難な世帯に対して、食事をお届けするとともに安否確認を行います。
- **家庭介護用品支給事業**  
在宅で、要介護4及び5の要介護者を介護している低所得世帯に、介護用品と引き換えられる給付券を交付し、経済的負担の軽減を図ります。

## 地域の交流を広げる

- **ふれあい・いきいきサロン事業**  
地域の身近な拠点を利用して、高齢者や障がい者の方が気楽に集まり、楽しく過ごせる場所を設け、介護予防及び生きがい作りの支援を行います。

## 施設サービス

- **ケアハウスみどり野運営事業（別海地区）**  
60歳以上の方で、自炊ができない程度の身体機能の低下又は、独立して生活するには不安がある方で家族による援助が困難な方を対象としています。  
生活相談や入浴、食事の提供及び緊急時の対応を行います。
- **高齢者生活ハウス運営事業（西春別地区）**  
60歳以上の独居又は夫婦のみの世帯に属する方及び家族による援助が困難で生活に不安のある方を対象としています。  
生活相談や緊急時の対応を行います。

## 安心、安全な生活のために

- **緊急通報システム運営事業**  
独居の高齢者や障がい者の方に緊急通報システムを貸与することにより、緊急時に迅速かつ適切な対応を行い、日常生活の安全を確保します。
- **高齢者等安否確認及び日常生活相談事業**  
独居の高齢者や障がい者宅に定期的に電話又は訪問し、安否確認や日常生活の相談を受けることで、安心できる生活を支援します。
- **高齢者等生活状況確認事業**  
高齢者等の生活を見守るために、郵便事業者、新聞販売店及びコープさっぽろ（トドック）が日常業務遂行中に異常を発見した場合は別海町に連絡が入ります。

## 介護サービス利用者負担軽減に関すること

- **居宅サービス利用負担の軽減**  
訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハビリ及び小規模多機能型居宅介護を利用する方で、所得税非課税世帯に属する方の利用料を5%軽減します。
- **高齢者の所得税法上の障がい者控除対象者の認定**  
65歳以上の方で障がいのある方の認定を行い、生計を営む方の所得税控除の対象とする認定を行います。

## 地域で支える

- **認知症サポーター養成事業**  
認知症を理解し、支援する人が地域に数多く存在し、認知症になっても安心して暮らせる町をつくることを目的にサポーター養成講座を実施します。

下記の福祉の向上、健康の増進事業の問合せは、福祉課 社会・障がい福祉担当（内線1312）まで。

## 福祉の向上、健康の増進

- **福祉入浴券助成事業**  
65歳以上の高齢者や心身に重度の障がいのある方に福祉入浴券を助成します。
- **敬老優待無料バス乗車券交付事業**  
70歳以上の方に、明るく豊かな生活を送るために、バス券の交付をします。

- **福祉ハイヤー利用券交付事業**  
70歳以上の高齢者及び心身に重度の障がいのある方に、福祉ハイヤー利用券を交付します。
- **高齢者通院費助成事業**  
釧路市内の医療機関へバスで通院している70歳以上の高齢者に通院費の一部を助成します。
- **福祉牛乳支給事業**  
70歳以上の高齢者の方などに福祉牛乳を支給します。  
※対象年齢変更に伴う経過措置により平成27年度については、69歳以上の支給となります。

## より良い福祉の 環境づくりを目指して

町では、第6期介護保険事業計画に基づいて、介護サービスの充実を図るとともに、介護サービスを担う人材の育成に取り組んでいますが、町内の各事業所において介護職員が不足していることから、募集を行っています。

介護支援課では、町内における介護職員の確保のため、町内の介護サービス事業所に関する情報を随時提供していますので、介護に関心のある方は下記へお問合せください。

問合せ／高齢者福祉担当（内線1317）

## 高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種について

町では、肺炎球菌ワクチン予防接種の助成をしています。平成27年度に対象となる方は、今までにこのワクチンを接種したことがない右記の年齢の方です。

接種できる期間／平成28年3月31日まで

### ■個人負担額 2,000円

（対象の方には、4月に助成券を配布済です。）

※この年齢の方が助成の対象となるのは、平成27年度限りです。接種を希望する場合は、助成券を持参の上、病院・診療所で受診してください。

### ■対象年齢、生年月日

- 65歳：昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれの方
- 70歳：昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれの方
- 75歳：昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれの方
- 80歳：昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれの方
- 85歳：昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれの方
- 90歳：大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれの方
- 95歳：大正9年4月2日～大正10年4月1日生まれの方
- 100歳：大正4年4月2日～大正5年4月1日生まれの方

問合せ／健康管理担当（Tel.75-0359）

## 9月10日から16日は、自殺予防週間

別海町民保健センターでは、“人にやさしい地域づくり”を目標に、広報やポスター等で「おせっかいマインド」の普及に取り組みます。

- おせっかいマインドとは：お友達やご近所さんのことを気にかけて、声をかけたり見守る精神。また、求められなくてもほんの少しのお手伝いや、お世話をする温かい心。

周りの人の様子が「いつもと違う」と気付いたら、そんな時こそおせっかいマインドを発揮するときです。「どうしたの?」、「疲れているみたいだけど、眠れてる?」、「ご飯は食べた?」などなど、あたたかい言葉かけをしてみましょう。あたたかい言葉かけは、いのちに必要な栄養素です。

### 別海町自殺対策窓口

☎75-0359（別海町民保健センター）

### 「おせっかいマインド」 キャンペーンキャラクター おせっかいばあさん

いつも明るくおしゃべりが大好きなおばあさん。豪快な笑い声は2軒隣まで聞こえてくる。困っている人を見ると放っておけない性分で、何かと世話を焼く。その様子から「おせっかいばあさん」と呼ばれるようになったらしい。

